



2020年8月3日(月)

株式会社フェリーさんふらわあ

船内空気清浄度の向上を目指します

株式会社フェリーさんふらわあは、一般社団法人日本旅客船協会が定める新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインを遵守することに加え、独自の『さんふらわあ基準』を設けて、新型コロナウイルス感染予防対策に努めています。

さらにこのたび、ダイキンMRエンジニアリング株式会社販売の抗菌・抗ウイルスフィルターならびに業務用空気清浄機等を当社船全船に導入することにより、船内を医療機関レベルの空気清浄度に保つ取り組みを実施し、よりお客様に安心・安全な船旅を提供できるよう努めてまいります。

対象船：当社全船

大阪/別府航路 さんふらわああいぼり・こばると
神戸/大分航路 さんふらわあごーるど・ぱーる
大阪/志布志航路 さんふらわあさつま・きりしま



▲ツーリストの対策例

内容

①エアコンへの抗菌・抗ウイルスフィルターの取り付け(9月上旬以降順次導入)

各船室ならびにパブリックスペース・セントラルエアコンに設置しているエアコンフィルターを、ダイキン工業株式会社(以下、ダイキン社)製の抗菌・抗ウイルスフィルターに取り替えます。当フィルターは、フィルター表面に付着した特定のウイルスを2時間で99.995%低減化させる効果があり、室内の空気を清浄に保ちます。

②高性能HEPAフィルター付き業務用空気清浄機の設置(9月中旬以降順次導入)

プロムナード・レストラン・大浴場等のパブリックスペースに、高性能フィルターを装備した業務用循環式空気清浄機を設置します。1分間あたり最大15m³の空気を循環させる能力のある空気清浄機に、粒径0.3 μmの粒子を99.97%以上捕集できる能力のあるHEPAフィルターを取り付けることにより、室内の空気を清浄に保ちます。

③「パワフル光クリエール」の設置(8月3日以降順次導入)

各船ツーリスト(相部屋)ではすでに定員を削減し、隣席と一定間隔を開けた配席を行っています。さらに一部の客室では、ダイキン社製のカビ・細菌・ウイルス等を5層構造でパワフルに分解する業務用空気清浄機「パワフル光クリエール」(※)を設置し、1分間あたり最大12m³の空気を循環させることにより、室内の空気を清浄に保ちます。

(※)パワフル光クリエール

ダイキン社独自のストリーマ技術を採用した空気清浄機。同社は「ストリーマ技術」が、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する不活化効果を確認できたと7月16日に発表しています。

客室では現在、一部を除き1時間1人あたり15m³の新鮮空気を取り込めるよう換気を行っています。①～③の整備ならびに人数制限により、1時間1人あたり30m³の新鮮空気を取り込むとの同等の空気清浄度(日本医療福祉設備協会 病院設備設計ガイドライン 清浄度クラスIV 一般病室・新生児室・人工透析室・診療室・待合室レベル)を目指します。また、パブリックスペースにおいても、同等の空気清浄度を目指します。

また、①～③の整備を行った客室やパブリックスペースには順次、ステッカーを掲出します。



▲掲出用ステッカー

船に泊まろう。



フェリーさんふらわあ
www.ferry-sunflower.co.jp